

## 訓練カリキュラム

訓練実施機関名: キャル株式会社

訓練実施施設名: キャルITカレッジ 大阪校

問合せ先住所: 〒 5 4 2 - 0 0 8 2  
大阪府大阪市中央区島之内1-4-7 3階

問合せ電話番号: 06-6281-0650

■土日祝日訓練の有無:

☐ 全日あり / ☐ 一部あり / ☐ なし

■法定講習に係る補講:

☐ あり ☐ なし / ☐ 有料 ☐ 無料

■相モデルによる訓練:

☐ あり ☐ なし

■合同開催による訓練:

☐ あり ☐ なし

訓練の種別	<input checked="" type="checkbox"/>	実践コース ( 02 IT分野 )			就職を想定する職業・職種  Javaプログラマー、ソフトウェアプログラマー		
		職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)			
		「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	ゼロから学べるJavaプログラミング科						
募集期間(予定)	令和 8 年 2 月 3 日 ~ 令和 8 年 2 月 20 日						
選考日(予定)	令和 8 年 3 月 3 日						
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/>	面接	<input checked="" type="checkbox"/>	筆記試験	<input type="checkbox"/>	その他 ( )	
選考結果通知日	令和 8 年 3 月 10 日						
訓練期間	令和 8 年 3 月 25 日 ~ 令和 8 年 9 月 24 日 ( 6 か月 )					( 訓練日数 104 日 )	
訓練時間	9 時 10 分 ~ 15 時 50 分				訓練定員	20 名	
訓練対象者の条件	パソコンの基本操作ができる方。(キーボード入力、ファイルの保存やコピー等)						
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/>	新規学校卒業者	<input type="checkbox"/>	ニート等の若者	<input type="checkbox"/>	障害者	
	<input type="checkbox"/>	被災者	<input type="checkbox"/>	外国人	<input type="checkbox"/>	母子家庭の母等	
訓練目標 (仕上がり像)	コンピュータの基礎知識とアルゴリズムを学び、オブジェクト指向型言語であるJavaの基礎とJavaによるサーバサイドプログラミングの基礎技術及びリレーショナルデータベースの利用技術を習得し、Webを利用したシステム開発に必要な技術を身につける。						
訓練修了後に取得 できる資格	名称 ( Oracle Certified Java Programmer,Silver SE11 認定資格 )	認定機関 ( 日本オラクル株式会社 )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ( Java™プログラミング能力認定試験 2級 )	認定機関 ( 株式会社サーティファイ (情報処理能力認定委員会) )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ( Java™プログラミング能力認定試験 3級 )	認定機関 ( 株式会社サーティファイ (情報処理能力認定委員会) )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ( )	認定機関 ( )	<input type="checkbox"/>	任意受験			
	名称 ( )	認定機関 ( )	<input type="checkbox"/>	任意受験			
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)							
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)							
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						○	
訓練概要	開発プログラミングの基本であるJavaの知識、技術の習得及び実務開発で使用するデータベース(SQL)、フレームワーク(Spring)等を用い、より実践的なプログラマースキルの習得。 【DSS対応】※訓練時間が異なる日があります。3/25は9:10～12:00、9/24は9:10～11:00						
	科目	科目の内容				訓練時間	
学 科	開講式・オリエンテーション・修了式	開講式、オリエンテーション(3H)、修了式(2H)					
	安全衛生	VDT作業と安全衛生				2時間	
	就職支援	ジョブ・カード作成支援、面接指導、応募書類の作成支援				14時間	
	コンピュータ概論	ITの目的・歴史・業界の役割、IT業務の分類・目的、ミドル、Webの仕組み、ネットワークとセキュリティ、フレームワーク、OS、CPU、メモリ、ディスク、RAMとROM、インターフェース、ビット、バイト、文字コード、フローチャート				18時間	
	Javaプログラミング概論	プログラミング・プログラミング言語、Java言語の基礎、特徴、プロジェクト、パッケージ、ガベージコレクション、Javaプログラムの成り立ち、フレームワーク(SpringFramework)の概論、応用知識				60時間	
	データベース概論	データベース、リレーショナルデータベース(RDB)とは、DBMS、DDL文とDML文、データベース汎用用語SQL(データベースの取り出し、集約、追加、更新、削除、結合)の概論				6時間	
	Webアプリケーション概論	Webの基礎知識、Webサーバとアプリケーションサーバ、Webプログラミング、静的Webサイトの概論(HTML、CSS)、HTMLの概要(構造タグ、要素、属性、属性値)、CSSの概要(セレクタ、フォント、表示、配置)				6時間	
	プロジェクトマネジメント	ウォーターフォール型開発モデルでの工程と設計プロセス、基本設計、機能設計、画面設計、詳細設計、データ設計、単体テスト、結合テスト、総合テスト、プロジェクト進行の組み立て方、グループワークの役割、業務上の進行手順とマネジメント、アジャイル型				50時間	
	Javaプログラミング基礎演習	プログラム総合開発環境(Eclipse)の使用法、Javaプログラムの文法、作成(データ形式、変換、配列、分岐処理制御、繰り返し、メソッド、オブジェクト指向、クラス、コレクションと配列、インターフェース、ステートメント式、演算子、実行と制御構造、パッケージ、ジェネリックス型、アノテーション)、特殊なクラス				60時間	
実 技	Javaプログラミング応用演習	Javaプログラミング演習とアルゴリズム演習、応用演習、課題アプリケーションの作成、汎用的なクラスの設計、ポリモーフィズムの理解と実践(継承とオーバーライド)、オブジェクト指向設計				90時間	
	Javaプログラミング実践演習	Javaプログラミングの課題演習、課題プロジェクト開発のグループ演習、JavaAPI(文字列処理、コレクションとジェネリックス)を使った実践的なプログラミング技法、例外処理、ファイルアクセス、GUI				90時間	
	データベース演習	データベース設計、作成、SQL基礎演習、SQL応用演習、実装(CROSS、JOIN、INNER JOIN、NATURAL JOIN、UPDATE、INSERT、DELETE、UNION)				18時間	
	Webアプリケーション演習	HTMLタグとCSSタグを用いた演習、Webサイトの構築、作成(HTML、CSS、Java、SQL)、簡易Webシステム、セキュリティ機能の演習				18時間	
	Webプログラミング応用演習	Webプログラミングの作成、Spring Frameworkの機能演習(共通処理、データアクセス、セキュリティ、画面の開発、API開発)、簡易Webシステム、セキュリティ機能、MVCモデリング				84時間	
	Webプログラミング総合演習	Webアプリケーション開発、Spring Bootによるアプリケーション開発演習、オブジェクト指向によるデータベースの連携、SQL、Java、Javaアプリケーション開発、プロジェクト開発、構成管理、フォームによるデータの移送、テンプレートエンジン				90時間	
	企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しない	<input type="checkbox"/>	実施する		
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】IT業界について(1h×2)					2時間
		【職業人講話】職業人としての必要なスキル(1h×2)					2時間
【職業人講話】企業が求めている人材(1h×2)						2時間	
訓練時間総合計	612時間	学科 156時間	実技 450時間	企業実習 0時間	職場見学等 6時間		
受講者の負担する費用	教科書代	11,770円				合計 11,770円	
	その他 ( )						
	備考 ( )						
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/>	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する				
		<input type="checkbox"/>	オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型)	<input type="checkbox"/>	オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	長年、現場でプログラム経験のある講師が実務経験を交えてゼロからの受講生でもわかりやすい様に、多彩な資料やテキストを使用し総合的に理解しやすく実践的なカリキュラムを提供。					
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	受講生個々の学習ベースを把握し適切な練習問題や資料を用意する。また放課後に質疑応答の時間も有効に利用し各個人に見合ったアドバイスをし、授業に遅延が出ない様に細心の注意を払い受講生に寄り添いサポートしていく。また各学習状況をデータとして管理していく。						

訓練実施施設所在地地図

訓練実施施設住所: 〒 542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-4-7 3階 306教室



3階 306教室

- ・地下鉄松屋町駅4番出口
  - ・地下鉄長堀橋駅6番出口
- 徒歩5分

